

防災対策特別委員会（3月14日）

◆（仮称）袋井市地震・津波アクションプログラム2013の策定について（最終報告）

地震による大規模災害に備え、災害発生時の被害をできる限り軽減するとともに、迅速で適切な対応が実施できるよう、平成25年度から平成34年度までの10年間に、市として取り組むべき地震対策の取り組みを体系化した行動計画（施策の柱11項目、アクション項目100アクション）を策定した。

◆静岡モデルの検討状況について

南海トラフ巨大地震による津波被害に対し、安全度の向上を図る「静岡モデル」の整備を推進するため、中遠地域4市と県の関係機関により「静岡モデル推進検討会」を設置し、検討を行っている。

＜本市の静岡モデル構想（案）＞

・浜松御前崎自転車道から海岸防災林の間の凹地を盛土により堤体補強を図る。

◆命山の整備について

＜湊地区＞ H25.12に完成。H25年度内に、照明灯3基を増設予定。

＜中新田地区＞ H26.1より地質調査・測量設計業務を実施中。

＜湊西地区＞ H26.2の自治会臨時総会において、集落北側の農地約6,000㎡を候補地として決定・承認された。

＜東同笠・大野地区＞ 各種会議において協議・決定した整備方針に基づき、東同笠・大野地区に1箇所
の津波避難場所を整備する。今後、整備箇所の位置選定にあたっては、両地域との協議を行い、効果的な配置場所について検討していきたい。

その他、袋井市地域防災計画、袋井市水防計画、袋井市医療救護計画の修正、（仮称）袋井市防災センターの整備などを協議した。

地域医療特別委員会（3月17日）

◆袋井市立聖隷袋井市民病院西館増改修工事等の状況について

一般病床をはじめ、療養病床、回復期リハビリ病床の段階的開院に向けて、西館増改修工事や周辺整備工事を着実に進めている。

(1) 西館改修工事（工期：平成25年5月27日～平成26年3月30日）

3月現在、病室の空調や電気設備の器具取付、内装等の仕上げを行っている。

(2) 西館増築工事（工期：平成25年5月27日～平成26年7月15日）

基礎部分にあたる1階地下ピットを築造し、2階部分の工事を完了。現在、3階部分の工事を行っている。

(3) その他関連工事

施設の改修や増築工事に合わせ、厨房機器、介助浴槽、リハビリ施設用品等の発注のための入札を随時行っている。

◆袋井市総合健康センター整備に向けた検討状況について

総合健康センター実現のための組織体制について

- ・保健センター機能を集約し、地域と連携を強化。地域の健康課題に取り組む体制を整える。
- ・「健康づくりサポートチーム」が組織横断的に連携・支援を行う。
- ・いきいき長寿課及びしあわせ推進課の機能の一部に加え、社会福祉協議会を移転する。
- ・総合相談窓口を設置する。
- ・内科及び脳神経外科外来、一般・療養・回復期リハビリテーション病床を運営する。
- ・休日急患診療室を設置する。（4月6日診療開始予定）
- ・在宅医療・在宅介護を支援する、総合的な在宅療養支援ステーションを目指す。